

2001 年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」および「奨励賞」候補者の募集

地球化学研究協会より、「三宅賞」および「奨励賞」候補者の推薦依頼がありました。

下記の要領でご応募下さい。応募用紙などは東京地学協会事務局または、直接地球化学研究協会へご請求下さい。

1. 三宅賞

対 象：地球化学に顕著な業績をおさめた科学者

表彰内容：賞状，副賞として賞金 30 万円，毎年 1 件（1 名）

2. 奨励賞

対 象：推薦締切日に 35 歳以下で，地球化学の進歩に優れた業績を挙げ，将来の発展が期待される研究者

助成内容：1 件 10 万円，毎年 1 件（1 名）

3. 応募方法：所定の用紙に略歴，研究業績，推薦理由などを記入し，下記のあて先へ送付して下さい。

4. 締 切 日：2001 年 8 月 31 日

5. 応 募 先：地球化学研究協会

〒 166 0002 東京都杉並区高円寺北 4 29 2 217 Tel/Fax 03 3330 2455

地質科学関連学協会連合・地質学研究連絡委員会共催

地質科学シンポジウム 地質工学および関連分野における技術者養成と大学教育

日 時：2001 年 6 月 4 日（月）10:00 ~ 17:00

会 場：日本学術会議講堂（港区六本木 7 22 34 地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩 1 分）

参 加：どなたでも参加可能です。事前申し込み不要。参加費は無料（資料代あり）。約 350 名。

プログラム：

10:00	10:10	開会挨拶・趣旨説明	公文富士夫（信州大）
10:10	10:40	地球科学のニューフロンティアと後継者養成	斎藤常正（学術会議会員）
10:40	11:20	日本技術者教育認定機構（JABEE）の目指すもの	大和田秀二（早稲田大）
11:20	12:00	地質工学分野の審査基準案	千木良雅弘（京大防災研）
13:00	13:35	地質工学が果たすべき社会的役割	大矢 暁（応用地質（株）社長）
13:35	14:10	現場が求める地質工学者像	矢島壮一（（社）全国地質調査業協会連合会専務理事）
14:10	14:40	JABEE 認定に向けた大学の取り組み	横田修一郎（島根大）
14:50	15:25	資源分野における 2000 年度認定試行からの教訓	山富二郎（東京大）
15:25	16:00	技術士継続教育の課題と地質工学（応用理学）分野の取り組み	中川康一（大阪市立大）
16:00	17:00	総合討論	